

蕨 9

広報WARABI

2007/平成19年

わらび・669

- 平成19年 9月1日発行／発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 8月1日現在人口：70,996人 前月比 +29人
男 36,344人 女 34,652人
世帯数：34,262
人口密度：13,920人／km²



8月19日に行われた「蕨市総合防災演習」には1500人の参加があり、万一の大災害に備えた初期消火訓練や救護訓練などが行われました。厳しい表情で取り組む市民の皆さんの姿から、防災意識の高まりが感じられました。



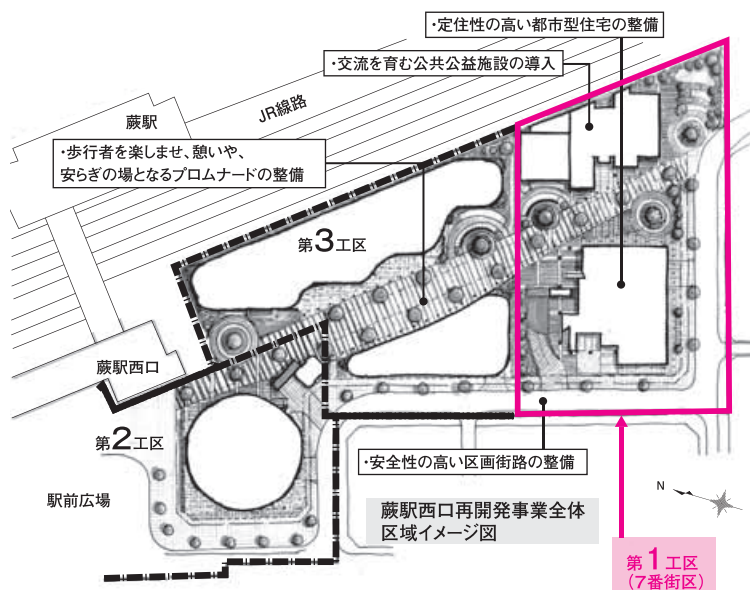
会場：北小学校

蕨駅西口再開発事業 対応方針案固まる

「夏を越さない段階で、対応方針案を示したい」と考え、これまで、精力的に検討・研究などを重ねてきました。そこで、このたび、蕨駅西口市街地再開発事業への市の対応方針案がまとまりましたので、皆さんにご紹介します。



第1工区の住宅棟と公共公益施設の完成予想図



■ 対応方針案の主な項目 ■

- 第1工区の中止には、約4億6000万円以上の市の負担がかかるため、断念せざるを得ず
- 第1工区に対する市の負担約4億8000万円を1億円程度削減へ
- 第2・第3工区は、市民参加の検討委員会をつくり見直しへ

再開発組合と協議 重ね最善策を探る

今年6月以来、新市長が掲げたマニフェストにのっとり、見直しを検討してきた蕨駅西口市街地再開発事業。「権利変換前であれば見直しは可能」であるが、「これまで、情報が限られていたことから、市長として知り得る情報を収集・整理し、見直しが可能な範囲を見極めて方向性を示す」（6月定例市議会での市長発言）との方針の下、西口再開発事業の最善策を探ってきました。

具体的には、現在までに、第1工区の事業主体である蕨駅西口地区7番街区市街地再開発組合（以下組合）と4回にわたって協議をしたのをはじめ、市の顧問弁護士とも相談しながら市役所内部でも幾度となく検討・研究を行ってきました。

その結果、上図にある第1工区については、現段階で大幅な見直しや中止をした場合、今まで組合が支出してきた事業計画作成費用など、約4億6000万円を蕨市が負担しな

ければならない公算が高いことや、国や県から既に補助金として支出された8300万円も返還しなければならなくなるなど、多くのマイナス要因を生じることが明らかになりました。

頼高市長のマニフェストより

- 100億円もの税金を使うハコものムダづかいの一掃
 - ・ 西口再開発事業の情報公開と市民参加で再検討（市の負担約20億円。内、第1工区約4億8000万円）
 - ・ 中央第一土地区画整理事業の抜本的な見直し（市の負担約80億円）



線路をはさんだ東側から見た西口再開発事業予定地

えから、西口再開発事業第1工区の大規模な見直しや中止は、断念せざるを得ないとの結論に達しました。

これまでの計画を 可能な限り見直す

しかし、建物全体の見直しは難しいとしても、市の負担を軽減することや、情報公開の徹底など、7万市民の利益に立って、可能な限りの見直しの努力を行ってきました。そこで市では、次の6点を計画の見直し事項として設定し、西口再開発事業への対応方針案としてまとめました。

まず1点目は、第1工区全体の事業費約90億円の内、蔵市が負担を予定している約4億8000万円を、組合の協力などにより、1億円程度削減したいと考えている点です。2点目は、事業に対する情報公開の徹底です。組合には、最大限の公開をするよう強く要望いたしました。

3点目は、3階建て公共公益施設の施設内容を、これまで検討してきた地元の皆さんの声も尊重しながら、再検討したいと考えていることです。また、隣接して計画されている広場には、災害対策として防災機能を付加していきたい

と考えています。

4点目は、隣接市街地と西口広場を直結しているプロムナードについてです。近隣住民の重要な道路となりますが、このプロムナードは、再開発区域の敷地内通路であることから、これを永続的な自由通路として担保する措置を組合に求めています。

5点目は、30階建て住宅棟の1階部分へは、公益的な店舗、あるいは業務を導入するよう組合に要望します。

6点目は、第2工区、第3工区についてです。ここは、

蔵駅西口市街地再開発事業の対応方針案について、市民の皆さんのご意見をお伺いするため、以下のとおり「パブリックコメント」を実施するほか、直接ご意見をお聴きするための「タウンミーティング」を開催します。ぜひ、ご意見をお聴かせください。

● パブリックコメント（意見公募）の方法

- 意見募集期間
平成19年9月1日(土)～21日(金)
- 意見などの提出方法
 - 市街地開発室が市役所市民担当に直接提出
(土・日・祝日を除く、午前8時半から午後5時まで)
 - 郵送(市街地開発室・中央1-8-5)
 - メール(市街地開発室・kaihatu@city.warabi.saitama.jp)
 - ファクシミリ(市街地開発室・FAX441・8215)
- 意見などを提出しようとする人は次の事項を明記してください
 - 住所(法人の場合、主たる事務所の所在地)
 - 氏名(法人の場合、名称及び代表者の氏名)

● タウンミーティング

- | | |
|----------------|------------|
| 27日(木):午後7時～9時 | 東公民館 |
| 28日(金):午後7時～9時 | 南公民館 |
| 29日(土):午後2時～4時 | 総合社会福祉センター |
| 午後7時～9時 | 保健センター |
| 30日(日):午後2時～4時 | 中央公民館 |

■ 問い合わせ＝市街地開発室 (☎441・4800)

市民の意見採り入れ 対応方針を決定へ

駅前には面している区域であり、市の負担約16億円が想定されています。今後、市民参加の検討委員会を設置して、見直しを図っていきたいと考えています。また、組合に対し、近隣住環境への影響を最小限にする努力を行うよう、指導していきます。

市では、事業への対応方針案について、広く市民の皆さんのご意見を伺いたいと考えています。左囲みのパブリックコメントの方法や、タウンミーティングの案内を参照の上、ご意見・ご感想などをお寄せください。今後は、市議会の皆さんをはじめ、多くの市民の皆さんのご意見やご提言を参考にし、市の関係部局で更に検討を重ね、できるだけ早く、西口再開発事業への対応方針を決定したいと考えています。

みんな 元気です

老人福祉センター 松原会館



▲利用者はいつも笑顔にあふれています

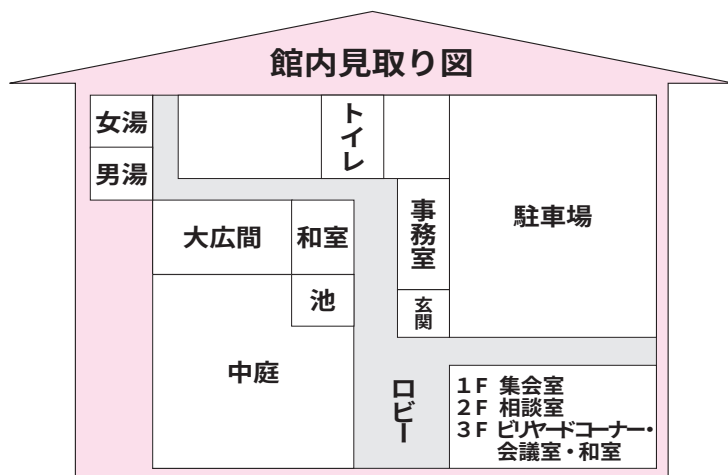
健康づくりや生きがいづくりを応援する老人福祉センター松原会館(錦町3丁目)は、昭和45年に開設して以来、高齢者の皆さんの憩いの場として利用されています。ここでは、自彊術や水墨画、俳句など、年間を通じた趣味・教養講座で、いきいきと活動をされているかたや、大浴場で体を流し合い、触れ合いを深めているかた、日当たりのよい大広間で談笑するかたなど、多くの皆さんの笑顔と出会えます。「松原に来る人は、だれもが友達」という、そんな心温まる皆さんが集う松原会館。庭にある池のコイたちも、皆さんのご来館をお待ちしています。きっと、元気を分けてもらえるはずですよ。



▲すっかりなついた池のコイ



▲松原会館は年間で延べ約2万人が利用



利用案内／対象＝60歳以上の市民のかた 免許証や保険証などを持って登録してください 開館時間＝午前9時～午後4時 問い合わせ＝老人福祉センター松原会館（錦町3-3-41・☎443・6542）



▲職員との会話も楽しみの一つです



▲自彊術で心も体もしなやかに。皆さんの元気はこうして培われています



◀人気の大浴場。今月は改修工事で使用できませんが、10月からのリニューアルオープンをお楽しみに



▶館内にはられた俳句は、会員の皆さんが詠まれたもの。たくさんの思いが込められています



▶▶活動10周年の水墨画教室。先生のように個展を開けるようになるのが皆さんの夢。手直しを受ける表情は真剣そのものです





けやき荘の民舞踊講座

ご利用ください 福祉事業・制度

厚生労働省がまとめた平成18年の日本人の平均寿命は、女性が85.81歳、男性が79歳で、過去最高を更新しました。高齢社会が進むなか、市では、皆さんが、元気に暮らせるよう、各種事業を進めています。ここ、6、7ページには、皆さんに役立つ福祉の事業や制度などを紹介しています。ぜひ、ご利用ください。

申し込み・問い合わせ 介護保険室(☎433・7756)

給付・助成・融資など

●敬老祝金／9月1日現在で、蕨市に引き続き1年以上住んでいる左表の年齢の人にお祝いを金をお贈りします。

満年齢	金額
75歳	20,000円
77歳	20,000円
80歳	20,000円
85歳	20,000円
88歳	25,000円
90歳	30,000円
95歳	30,000円
99歳以上	50,000円

●福祉入浴サービス／65歳以上で自宅におふろのない人か、70歳以上で市民税非課税世帯の人に毎月4回分(7・8月は6回分)の公衆浴場の入浴券を差し上げます。利用の際、100円の自己負担があります。

●福祉理美容サービス／70歳以上で市民税非課税世帯の人に、年5回、理美容の割引券を差し上げます。自己負担あり。

●徘徊高齢者等家族支援サービス／徘徊行動のある高齢者が専用端末機を携帯すること、家族が本人の居場所を確認できるサービスの費用の一部を助成します。

●介護サービス利用料軽減助成／居宅及び地域密着型の介護予防サービスを利用されている市民税非課税世帯の人を対象に、利用者負担の一部を助成します。

を助成します。

●家族介護慰労金／介護保険の要介護4か5の認定を受けていて、介護サービスを1年以上利用していない人を、在宅で介護している市民税非課税世帯の家族に、年額10万円を支給します。

●老人居室整備資金／60歳以上の人と同居しているか、これから同居をしようとする人が、高齢者専用の居室を備えた住宅を建築するのに必要な資金融資を斡旋し、利子を全額助成します。

●民間賃貸住宅入居保証料助成／70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯の人が、市内の民間賃貸住宅を借りるときに保証人を確保できず、保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合に、初回保証料の2分の1(3万円まで)を助成します。

●民間賃貸住宅家賃助成／70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯の人が、民間の賃貸住宅に住み、①月額1万円以上3万円未満の家賃を支払っている場合は、月額6000円、②月額3万円以上6万円以下の家賃を支払っている場合は、月額1万円

円を助成します。

円を助成します。

●介護予防のための住宅改修費を助成／手すりの取り付けや段差解消、床材の変更、扉の取り替え、便器の取り替えなどの改修。次のすべてに該当する人が助成の対象です。

①65歳以上の在宅高齢者 ②介護保険制度で要介護・要支援に該当しない人 ③世帯全員が市民税非課税 助成額Ⅱ改修費用の3分の2以内で上限は10万円。

●社会福祉法人等利用者負担軽減助成／介護サービスを利用中の市民税非課税世帯で生計が困難な人(条件あり)に利用者負担の一部を軽減します。

●寝具乾燥サービス／65歳以上の市民税非課税世帯の人で、寝具類の乾燥や消毒などをすることが困難な独り暮らしの高齢者または高齢者世帯に、毎月1回(11月・3月は月2回)、寝具乾燥車を派遣します。ただし、寝具の洗濯は年1回となります。

在宅でのサービス

●寝具乾燥サービス／65歳以上の市民税非課税世帯の人で、寝具類の乾燥や消毒などをすることが困難な独り暮らしの高齢者または高齢者世帯に、毎月1回(11月・3月は月2回)、寝具乾燥車を派遣します。ただし、寝具の洗濯は年1回となります。

●配食サービス／65歳以上の独り暮らしや夫婦世帯などで、食事の用意をするのが難しい場合、1食400円で、温かい夕食をお届けします。

●マッサージュプレゼント
とき 3日(月) 午前10時
内容 視覚障害福祉協会と蕨市田針灸按摩マッサージュ師会のボランティアがマッサージュ 1人15分

お出かけください

お年寄りを敬う会



昨年のお年寄りを敬う会

とき 15日(土) 午前の部(午前9時半～11時半)／錦町・南町全地区・中央1、2、6、7丁目地区 午後の部(午後2時半～4時半)／塚越・北町・中央3、4、5丁目地区

ところ 市民会館 対象 70歳以上の人(昭和5年9月30日以前に生まれた人) 内容 式典(長寿者表彰、お祝いの言葉など)、市内小学生敬老作文の朗読、歌謡ショー、蕨男声合唱団の懐メロなどの合唱、ひかり幼稚園による合唱など

問い合わせ 介護保険室(☎433・7756)

マッサージュプレゼント

とき 3日(月) 午前10時
内容 視覚障害福祉協会と蕨市田針灸按摩マッサージュ師会のボランティアがマッサージュ 1人15分

ほっと・エッセイ②

「ご近所の力が命を救う」

市長 頼高 英雄

8月19日、蔵市総合防災演習が、猛暑にもかかわらず、約1500人もの皆さんが参加して行われました。たいへんお疲れ様でした。さて、防災演習を通じて考えたことは、大災害の際、市民の命を守るいちばんの力はなんだろうか、ということ。新潟県中越沖地震では、亡くなられた11人の多くが倒壊家屋の下敷きとなったことが原因でした。一方、ご近所のか

ささまざまな催しも開かれています。問い合わせ〓交流プラザさくら(☎432・7271) ●高齢者クラブ〓おおむね60歳以上の人が入会できます。市内には30のクラブがあり、生きがいづくりのため、地域で活動しています。入会は最寄りのクラブへどうぞ。 ●シルバー人材センター〓おおむね60歳以上の人の就業をお手伝いします。会員制。問い合わせ〓同センター(☎433・0962)へ。

古く家屋が密集していたにもかかわらず火災による延焼がほとんどなかったのは、ご近所のかたがたのバケツリレーによる消火活動が力を発揮したからでした。あらためて、ご近所の力が命を救う、ということを感じさせられます。言うまでもなく、安全、安心のまちづくりは、行政の最優先課題の1つです。行政として、公共施設の耐震化や災害用備蓄の強化など災害

対策に万全を期すとともに、ぜひ市民の皆さんの間で「自分たちのまちは自分たちで守る」という防災意識を高め、ご近所の力を更に高めていただければと思います。 コミュニティ活動の活発なまちは災害にも強いまちなんです。 市民と市長の面会 毎月第1、4日 木曜日、日曜日 午後1時30分～午後5時 蔵市役所、出さか。お気軽に。

お便りお待ちしております

蔵市役所
秘書広報課広報広聴係

〒335-8501 蔵市中央5-14-15
TEL 433・7703 FAX 445・0586
E-mail hisho@city.warabi.saitama.jp

「広報蔵」へのご意見・ご感想のほか、身近な楽しい話題や催しなど、どんな話題でもけっこうです。お便りお待ちしております。

●訪問理美容サービス／介護保険の要介護4か5の認定を受けた寝たきりの人に、自宅で利用できる割引券を配布。 ●日常生活用具購入費の補助／日常生活で火災警報器、電磁調理器、自動消火器が必要と認められる65歳以上の購入費の一部が全額を補助します。所得税非課税の人は自己負担なし。 ●歩行補助づえもらえます／対象は、歩行に常時つえが必要な65歳以上の人です。 ●紙おむつがもらえます／対象は65歳以上の人で、常時おむつを必要と医師が認める人か、常時おむつが必要で寝たきりの人です。 ●福祉連絡システム／65歳以

生活用具の給付・貸与

上で体が弱く、独り暮らしの人のお宅に介護支援センターと直結した専用の機器を設置し、生活援助・相談や救急車の要請などのサービスを行っています。

充実した毎日を

●老人福祉センター〓①松原会館と②けやき荘(塚越5丁目)があります。対象は、市内在住の60歳以上の人です。健康体操や俳句などの講座で教養を広げながら、友達作りもできます。問い合わせ〓①同館(☎443・6542) ②介護保険室(☎433・7756) ●老人憩いの家〓交流プラザさくら内にある「みつわ苑」(南町2丁目)は60歳以上の人が利用できます。囲碁・将棋のできる娯楽室などがあり、

介護予防・健康

●地域包括支援センター〓高齢者の皆さんができるだけ要介護状態にならないようにするための予防対策をはじめ、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士がチームで、介護・

福祉・医療・権利擁護など、さまざまな面から皆さんを支援します。業務内容〓総合相談・支援、権利擁護、介護予防ケアマネジメントなど ▲認知症予防講座／とき〓10月18日から全5回 対象〓65歳以上の人(お知らせ版1ページを参照) 問い合わせ〓同センター(☎434・6721)

●基本健康診査(無料)／対象〓昭和18年3月31日以前に生まれた人 受診期間〓10月31日まで 受診場所〓蔵市、戸田市内の医療機関(結核健診、肺がん検診も同時に受けられます) 詳しくは対象者に事前にお配りした「受診券」を御覧ください。問い合わせ〓保健センター(☎431・5590)



歴史民俗資料館分館の景色を楽しむ皆さん

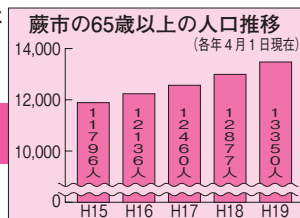
趣味の高齢者作品展

とき〓15日(土)～20日(木) 正午まで ところ〓中央公民館 内容〓60歳以上の皆さんによる書道、俳句、絵画、写真などの作品を多数展示します。

塚越プラチナ学園

仲間作りと学習の場です。楽しく学んで、心と体を元気にします。とき〓第1、第3月曜日 午後1時半～3時(9月13日はしょうゆ工場の見学会、10月15日は簡単計算と脳いきいき講座を開催) ところ〓老人福祉センターけやき荘 対象〓65歳以上の人 参加費〓年間2000円 申し込み〓東公民館窓口にある申込書に参加費を添えて直接お越しください。問い合わせ〓同館(☎442・4052)

高齢者は年々増加傾向に



レポート そこが知りたい

〈49〉

新たな医療制度、来年4月スタート

急速な高齢化の進行に伴い、国民の医療費が年々増大しています。そのため国は、平成18年度に医療制度改革を行い、「老人保健医療制度」の廃止と、来年4月から、新たに「後期高齢者医療制度」をスタートさせることを決定しています。そこで今月の「レポート・そこが知りたい」は、医療制度の現状と新たな制度の主な内容についてお知らせします。

保険や被用者保険に加入したままの状態でも制度を利用して、そのため、それぞれの保険料は、世帯主や被保険者が、国民健康保険税や社会保険料といった形で支払っています。しかし、被保険者の皆さんの高齢化や経済の低迷などの影響を受け、医療費が増大している一方で、特に市町村の国民健康保険が、持続困難な状況になっています。

そこで新制度では、現在、75歳以上の人が加入している国民健康保険や被用者保険を切り離し、高齢者の医療を独立した「後期高齢者医療制度」に移すこととなります。これによって、新制度と、今、加入している医療保険制度、双方の健全な運営を図ります。

県内全市町村が加入 健全財政を目指す

では、新しい制度の内容はどうなっているのでしょうか。

制度を運営する「埼玉県後期高齢者医療広域連合」には、県内の全市町村が加入し、負担金で人件費などを賄うなど、財政運営面でも更に規模を拡大していきます。

高齢者の皆さんにとって、医療機関にかかる際に支払う窓口での自己負担は「老人保健制度」と変わらず、1割（現役並みの所得者は3割）です。

こうした医療機関窓口での負担のほか、新しい制度では今後、高齢者の皆さん1人1人にも、制度を支えていくために、保険料を納めていただくこととなります。

その割合は、医療制度にかかる財源の1割に当たります。残る部分については、国、県、市の公費5割、現役世代からの支援金4割で

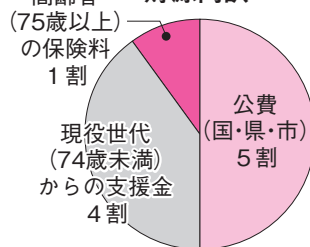


市立病院の総合受付

高齢化更に進むなか 医療制度の充実へ

保険料については、これから「埼玉県後期高齢者医療広域連合」が、1人1人の所得に応じて計算をしますが、国

後期高齢者医療制度の財源内訳



の試算では、平均で月に1人6200円（年額で上限50万円）ほどになると考えられます。

また、保険料の納付については、年金受給額が年間18万円以上の人ですと、年金から自動的に引き落とされますが、それ以外の人は、納付書によって、保険料を納めていただくこととなります。

これまで、既に「老人保健制度」を利用していた人には、来年3月下旬に新しい保険証が送られますが、4月以降に75歳になる人についての保険証は、その年齢に達する直前に、順次、送られることとなります。

将来にわたり、だれもが安心して医療を受けられるようにするために作られたこの「後期高齢者医療制度」は、高齢化社会が進むなかで、より安定的な医療制度の運営を図るものです。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは、秘書広報課（☎433・7703）へ。

（差し上げます）

▼ワープロ（説明書付） 10年間使用（▲吉川・☎444・7936）

▼小型冷蔵庫（幅50cm×奥行40cm×高さ50cm 1ドアタイプ）1年間使用 受取方法は電話で相談（▲星野・☎444・4019）

（譲ってください）

▼福祉・児童センターでは乳幼児の服を必要の人に無料で差し上げる「わくわくリサイクル」を10月25日に企画しています。不用な乳幼児の服を譲ってください。受付期間：10月20日～10月13日（▲福祉・児童センター・☎431・7300）

▼ベビーカー（生後2か月から使用できるもの）・ランドセル（女の子用） 価格は相談で（▲大木・☎090・1530・2058）

（参加しませんか）

▼自然ウォッチング 9日 午前9時 東公民館 100円（▲蔵ネイチャークラブ・大澤・☎443・2091・ogen21@yahoo.co.jp）

（お越しください）

▼南公民館パッチワーククラブ 展 13日～17日 午前10時～午後6時 まんまきつつちん川口市西川口6丁目 パッチワーク、タペストリー、バッグなどの小物展示（▲内田・☎441・4793）

（仲間になりませんか）

▼ハーモニードンズクラブ（社交ダンス） 木曜日 午後7時



マハユリン ユスフさん

インドネシア
塚越3丁目・66歳

この まちに 暮らして

ま・ち・の・話・題



蕨市シルバー人材センター唯一の外国人登録者、ユスフさんはインドネシアのジャカルタ出身です。33年前に来日し貿易関係の仕事をしていましたが、定年後、今年3月に同センターに登録しました。朝の2時間、駅前の清掃や草むしりなどを担当しています。そんなユスフさんは、たく

さんの出店が並ぶ、お祭りが大好きで町会の盆踊りや機まつりへよく出かけます。いつも模擬店の焼きそばを楽しみにしているそうです。先月の機まつりでは、同センターの一員としてお店を手伝いました。「皆さんとても優しくしてくれます。今後とも地域のためにがんばります」。

この数な～に 100歳

今年の敬老の日は9月17日です。この日は、今日までの日本を築いてこられた高齢者のかたがたを敬い、そして、感謝の気持ちを更に深めたいせつな日です。私たちのまちには、65歳以上のかたが、8月1日現在で、人口の18.34%に当たる、13,472人(昨年比516人の増)いらっしゃいます。その中の最高齢者は、南町にお住まいの酒井ナミさんと、今年、ちょうど**100歳**になりました。この酒井さんをはじめ、高齢者の皆さんには、これからも末永く、健康で長生きしていただきたいと思います。

特養ホームで福祉体験



日米青少年が心の交流



蕨の夏を彩る機まつり



火災鎮火に地域の協力



安全道路は市民の声で



- ▼ 福祉・児童センター 月2500円 初心者歓迎 初回月無料 八矢沢・☎090・2550・6810
- ▼ 中央スポーツダンスクラブ 木曜日 午後3時半 中央公民館 月3000円 八山崎・☎43・2755
- ▼ 3B体操 金曜日 午後3時 市民体育館 20～60歳の女性 月3000円 無料体験可 八藤・☎090・1611・9570
- ▼ 新舞踊あじさい 月曜日 午後1時半 中央公民館 月2000円 八武田・☎43・1478
- ▼ 蕨中東カンフクラブ 土曜日 午前10時 中央東小体育館 小学生以下 月3000円 八上原・☎45・2761
- ▼ 蕨フィルハーモニックウインズ(吹奏楽) 土曜日 午後6時 中央公民館 高校生以上の経験者で楽器をお持ちの人 月2500円(学生は月2200円) パーカッションも募集 八村尾・☎090・1548・8212
- ▼ わらびシニアパソコンクラブ(初級者講座) 第1・3金曜日 午後1時半 加藤文具店2階(中央7丁目) 月2000円 10月開講・説明会 10月5日 パソコンレンタル相談応じます 八星野・☎44・4836
- ▼ 相談ください
- ▼ アルコール依存症の自助活動 月曜日 午後7時 中央公民館 お酒をやめたい人 八セントラル オフィス・☎03・3590・5377
- ▼ 蕨酒新生会(酒害相談) 4日 中央公民館 12日 南公民館 20日 旭町公民館 午後6時半 八岡田・☎41・3172

出動要請増える救急車 適正な利用に 皆さんご協力を

119番通報を受け、いち早く人命救助に向かうのが救急車です。でも、その利用はすべてが適正なものではありません。一刻を争うような事態に、いつでも出動できる体制を保つためにも、皆さんご協力をお願いします。

親と子の ニュースの 小窓



消防本部の指令室

救える命が救えない状況生むことにも

お父さん お隣のおじいちゃん、救急車で運ばれたって？

お母さん ええ。急に倒れてどうしたらよいのか分からなくて、急いで119番通報をしたんですって。救急車もすぐに来てくれたおかげで、大事には至らなかったそうよ。

お父さん よかったねえ。でも、最近、ちょっとしたことでも救急車を呼ぶ人が増えているらしくて、消防署でも困っているらしいぞ。

フラビ そうそう。ぼくもそのお話のこと知っているよ。

お父さん ん？消防体験学習に行ってから、すっかりフアイアーボーイズ気取りのフラビか。いったいどんなお話を

聞いてきたんだい？

フラビ え〜とね。救急車の出動は、以前と比べてずいぶんと増えているらしいんだけど、なかには、どこの病院に行けばよいのか分からないからって救急車を呼んだり、お金がかからないから、タクシー代わりに利用したりするようない人もいます。

お母さん よくない行為ね。

フラビ でしょ？急病人や事故でけが人が出たときに、救えるはずの命を救えなくしてしまうことにもなりかねないから、「ご理解をお願いします」って言っていたよ。

お父さん ちょっとした病気やけがの場合は、自家用車かタクシーを利用しないとな。

緊急性の伴わないケースが全体の6割

ケースもあるんじゃないの？

お父さん 当然あるだろうね。でも先日みたいに、おじいちゃんやんが「鼻血出たから救急車呼んでくれ」って騒いでいたのに、お母さんは呼ばなかったらう？

お母さん そうは言っても、お隣さんみたいに、緊急なものかどうかの判断がつかない

お母さん

お母さん

お母さん

お母さん



緊急の要請を受け迅速に対応する救急隊員

の軽いけがでも119番通報してくる人はいるんだってさ。

お母さん 緊急時に受け付けてくれる医療機関なんかを知っておくこともたいせつね。

お父さん うん。『広報蔵』にも毎月、休日・夜間の急患診療や、24時間対応で医療機関を紹介してくれる埼玉県救急医療情報センターなどの情報が出てるよ（お知らせ版4頁）。

フラビ そうなんだ。ぼくもいざというときのために、ちゃんと頭に入れておくよ。



朝の体操で心も体も温かに 子どもクラブ

東公民館
朝の健康体操

東公民館では、平日朝8時45分から10分間、利用者の皆さんがだれでも気軽に参加できる「健康体操」を行っています。夏休み期間中、この体操に参加しているのが、塚越地区留守家庭児童指導室を利用する子どもたちです。約20人が参加し、低学年は前列、高学年は後列に並び、大型スクリーンに映し出された先生の映像を見ながら、腕を引き上げ胸を広げたり、腕を前に押し出し手を大きく開いたりして体を動かします。「朝体を動かすとすっきりするよ」と、子どもたちに好評なこの体操。「みんなでいっしょにすると楽しいね」と、その後、指導室で過ごす1日がますます楽しくなったようです。

●プレママ講座「妊娠中のママたちへ」
10月11日(木)午後1時半～4時
産婦人科医師による妊娠・出産についてのお話、先輩ママとの交流会
申し込み電話で保健センター

●エンジョイマクラブ
育児不安のあるママたちのクラブです。
とき＝毎月1回 水曜日午前10時～11時半
対象と初回
①平成19年5月生まれの第1子とそのママ(初回は9月12日)
②平成19年6月生まれの第1子とそのママ(初回は10月24日)
＊お子さんの生まれ月により参加を開始していただく月が異なります。
＊定員は全部で15組で、コースを修了された人数分(欠員分)のみ新規募集です。

●乳幼児健康診査・相談
持ち物＝母子健康手帳、問診票
※対象月に受けられないときは翌月でも受けられます。

とき	対象地域
10月2日(火)	北町、中央5～7丁目
3日(水)	塚越
4日(木)	錦町、中央3・4丁目
5日(金)	南町、中央1・2丁目
予備日/11月2日(金)	全域
受付時間	午後1時半～2時半
ところ	保健センター
持ち物	記入した予診票、母子健康手帳 (次回は来年5月ごろ行う予定です)

●予防接種ポリオ生ワクチン
受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」を必ずお読みください。
※体温は、当日会場で計ります。
対象＝平成18年7月～19年6月生まれ(2回の接種が済んでいない子)
※対象年齢を過ぎて90か月未満まで受けられます。

赤ちゃんメモ

(問) 保健センター
(☎431-5590)

とき	対象	内容
5日(水) 21日(金)	平成19年5月生まれの第一子の保護者	離乳食の進め方と作り方
10月19日(金) 30日(火)	平成19年6月生まれの第一子の保護者	時間＝午前9時45分～11時45分 ところ＝保健センター 託児は可能ですが先着10人までです。第2子以降の人はご相談ください。 持ち物＝母子健康手帳、筆記用具、赤ちゃんを連れて来る人はバスタオル、ビニール袋(おむつ持ち帰り用) ほか必要な物

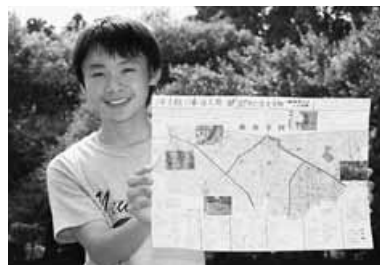
離乳食講習会

とき	対象児	受付時間・ところ
4か月児診査	18日(火) 19日(水)	午後1時15分～2時 保健センター
1歳6か月児診査	25日(火) 26日(水)	
3歳児診査	7日(金) 14日(金)	
4歳6か月児診査	20日(木)	
1歳児相談	18日(火) 19日(水)	午前10時～10時半 保健センター

●両親学級
3回目は土曜日です。ぜひお父さんもお母さんご参加ください。持ち物＝テキスト代40円、母子健康手帳、筆記用具
※事前に申し込みが必要です。
※対象月に受けられないときは翌月でも受けられます。

とき	内容
9月 10月	
1 3日(月) 1日(月)	妊婦歯科健診・保健
2 10日(月) 15日(月)	食生活・赤ちゃんの育て方
3 15日(土) 20日(土)	お産の経過 沐浴実習
	時間はいずれも 午後1時半～4時

北町在住の高校生、佐久間健さんは夏休みの自由研究で、市内で見られる虫や草木を調査し、分布図としてまとめた。幼いころから生き物が大好きな佐久間さん。「都市化



優しさの「環境行動」

が進んだ蔵にはどんな生き物があるのかな」と、猛暑が続いた8月上旬、約20か所の公園や広場などを探索しました。塚越7丁目のあづま公園ではまだ青いヒメグルミの実がたくさんなっているのを見つけ、城址公園では珍しいチョウトンボを捕まえるなど、約100種類の虫や草木を確認しました。「まちが整備され、生き物には厳しい環境の中でも、たくさん虫がいることが分かった。皆さんもたまにはまちの中の自然に目を向けて、限りある緑をたいせつにしましょう」と、地図を片手に呼びかける佐久間さんです。

「3人姉妹の我が家は、毎日にながやかです。7歳の長女沙理奈が学校で覚えた踊りを私に見せていたら、双子の凛花(右)と玲花(左)も、見よう見まねで踊ったり、アニメの1シーンをまねて、晴れているのに傘をさして歌いながらスキップしたりしています。



わが家のアイドル

凛花ちゃん (3歳5か月)
玲花ちゃん (3歳5か月)
阿部 一真さん 真弓さんの二女・三女
北町5丁目

-427-

輝いていま **ひと**

サザンリトルバンドメンバー

まえだ まりこ
前田 真梨子 さん



「リトルからビッグへ」が目標

サザンリトルバンドを知っていますか。今年5月に結成され、ジャズのスタンダードナンバーを中心に楽器を上下左右にスウィングさせながら演奏し、ときにはヒップホップダンスも交えるその姿は聴く人の目も楽しませています。メンバーは南小学校で吹奏楽部の顧問をしている原先生（はら）の教え子たち男女10人です。卒業後も演奏活動を続けたいという中学1年生8人に高校生2人が加わり、原先生に講師をお願いして結成されました。

前田真梨子さん（中央1丁目・15歳）はトロンボーンを担当

当 だれもが認めるリーダー的存在で同年代の小宮さんといっしょに仲間を指導したりまとめたりしています。夢はプロのジャズトロンボーン奏者になること。その夢をかなえるため、音楽大学を目指す彼女はバンド活動の傍ら、月2回の個人レッスンや、週1回ピアノレッスンにも通っています。レッスンでは主にクラシックを習っています。「サザンリトルバンドは大好きなジャズを仲間と思い切り演奏できるたいせつな場所」です。

8月18日、サザンリトルバンドは品川で行われたイベントに参加。この日のために準備した8曲を披露しました。ジャズファンで埋まった会場は大いに盛り上がりアンコールが2回も起こりました。「本番で失敗してしまった曲をアンコールで再挑戦して成功することができた。仲間と喜びを分かち合えてうれしい」。

デビューイベントを成功させたサザンリトルバンド。「今は周りの大人に助けてもらって活動していますが、将来は自分たちでイベントなどを企画し、バンドとして自立したい」。リトルからビッグへ、前田さんとサザンリトルバンドは歩み続けます。

ぷらっと・わらび・小さな旅

「仁中歩公園」

ぷらっとわらび東ルート2番目の停留所「蕨駅東入口」から北に徒歩5分の所に「仁中歩公園」があります。面積527平方メートルの同園は、昭和63年に制定された全国初の「蕨市まちづくり条例」適用第1号として発足した「塚越2丁目まちづくり協議会」が市といっしょに考え作り直した公園です。住民にアンケートを

したり、出来上りのイメージ絵を描いてもらったりして子どもたちが大人になっても心に残るような公園にしようと議論を交わしながら設計図をまとめ、平成3年に完成しました。園内には、湧水や水路、住民の手で模様付けした陶板などがあり、地域の皆さんに親しまれる、安らぎと憩いの空間となっています。公園が生まれ変わって今年で16年。同協議会では、住民手作りの公園である誇りと愛着を持ち続け、新しい住民の皆さんにも、公園



キバナコスモス

猛暑が続く8月上旬のある日、中央5丁目の道路わきで黄色い鮮やかな花を咲かせるキバナコスモスを見つけました。キク科コスモス属の1年草で高さは30センチほど。コスモスによく似ていますが草丈が低く、葉の幅が広いのが特徴です。また、開花が早

く、9月ごろに咲くコスモスに對して、6月ごろから冬まで長く花を咲かせます。メキシコの原産といわれ、日本に渡ってきたのは大正の初めごろです。その後、園芸種として広がり、今では野生化したものが、道端や空き地などでも見られます。花は直径4～5センチで、色は黄・オレンジ・赤などです。夏の強い日ざしのなかで明るく映える花です。

わらびの野鳥・虫・草

267